

Kasai City Hospital

市立加西病院

加西病院はみなさまが求める病院へ



病院理念

ここは病めるものが
心を安らげ信じ喜べる
休息の場である

基本方針

信頼と思いやり、安心の医療を行います
安全、良質、最善の医療を行います
地域に広がる医療連携を築きます
教育、研修で良き医療人を育てます
健全経営で活力ある病院を築きます

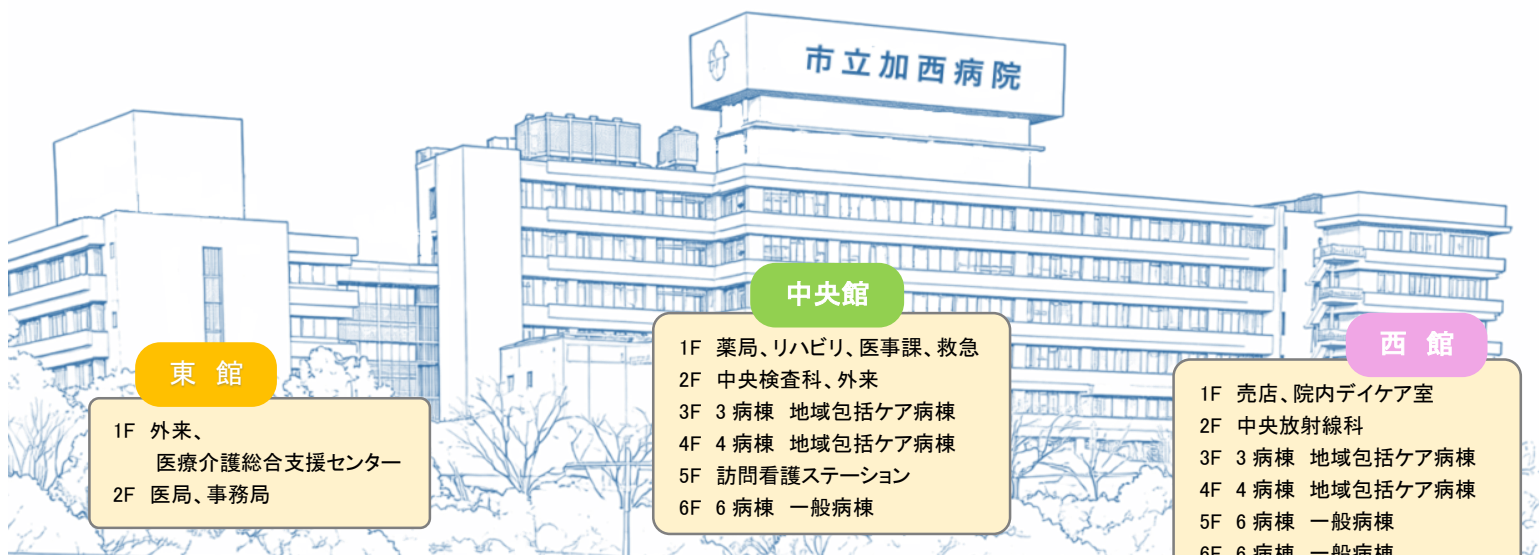
地域を支える身近な病院

老朽化に伴う新病院建て替え計画では、2030年度の開院にむけてその準備を進めています。地域医療構想の中での新病院建て替え計画となり、病院機能では急性期医療から回復期医療に重きを移し、病床数も減床となります（急性期病床 56、回復期病床 80、計 136 床）。新病院での病院機能の変化にむけて、現病院から徐々にダウンサイズの計画となっており、2026年度から病棟数を4つから3つにします（急性期病棟1つ、回復期病棟2つ）が、病棟数を減らすことにより、医療資源の効率化も行っていきます。

さて、本年度の病院目標を『新病院にむけて、地域型病院機能をととのえていこう』としました。「地域型病院」とは、地域住民が住み慣れた場所で安心して生活できるよう、身近な地域で一般的な病気や怪我の治療、健康維持、在宅療養支援などを行う病院と説明されますが、引き続き、加西市、近隣の診療所、介護施設および基幹病院との連携が重要と考えています。



病院事業管理者 生田 肇



東館

1F 外来、
医療介護総合支援センター
2F 医局、事務局

中央館

1F 薬局、リハビリ、医事課、救急
2F 中央検査科、外来
3F 3病棟 地域包括ケア病棟
4F 4病棟 地域包括ケア病棟
5F 訪問看護ステーション
6F 6病棟 一般病棟

西館

1F 売店、院内デイケア室
2F 中央放射線科
3F 3病棟 地域包括ケア病棟
4F 4病棟 地域包括ケア病棟
5F 6病棟 一般病棟
6F 6病棟 一般病棟

施設概要

開院

1953年（昭和28年）

病床数

163床
 ・一般病床 60床
 ・地域包括ケア病床 99床
 ・感染症病床 4床

診療科目

内科、外科、小児科、皮膚科、リハビリテーション科、
 循環器内科、整形外科、泌尿器科、脳神経内科、
 消化器内科、耳鼻咽喉科、眼科、放射線科、救急科、
 呼吸器内科、産婦人科、精神科、麻酔科

指定

臨床研修指定病院（基幹型）、救急告示病院、
 第2種感染症指定病院

認定

- ・日本医療機能評価機構認定病院（一般B）
- ・日本整形外科学会 研修施設
- ・日本病理学会 専門医研修登録施設
- ・日本麻酔学会 麻酔科認定病院
- ・日本消化器病学会 専門医制度施設
- ・日本外科学会 専門医制度関連施設
- ・日本消化器外科学会 専門医修練施設
- ・日本循環器学会 循環器専門医研修施設
- ・日本消化器内視鏡学会 指導連携施設
- ・日本がん治療認定医機構 認定研修施設
- ・地域包括医療・ケア認定施設
- ・日本病態栄養学会 栄養管理・NST実施施設
- ・日本心血管インターベンション治療学会 研修関連施設
- ・日本専門医機構専門医制度（内科領域）
- ・日本精神神経学会 精神科専門医認定研修施設



スタッフステーション



個室



リハビリテーション



医療安全相談窓口

医療安全相談窓口



中央受付

急性期医療から回復期医療までを担い 在宅復帰を支援いたします。

すぐ受診できる使い易く、便利な病院を目指し、患者さんや地域住民の皆様の健康や
安心に貢献して参ります。



急性期医療

「病気の進行を止める」「病気の回復が見込める目処をつける」までのあいだに提供する医療です。対応が困難な場合、基幹病院を紹介させていただきます。

回復期医療

急性期医療を経過し、病気をする以前の生活により早く安心して戻ることができるようにケアする医療です。退院後の生活をスムーズに行えるよう、早期から社会復帰への情報提供や関連部門との調整を行います。当院は地域包括ケア病床が99床あり、最長で60日間の入院が可能です。

急性期医療

専門性と総合性、バランスの良い医療の実践

●循環器内科

急性心不全、狭心症などの心臓疾患に対して、カテーテル治療や検査を行っています。また、再発防止のための心臓リハビリテーションにも積極的に取り組んでいます。

●消化器内科

主に食道・胃・大腸などの消化管と肝臓・膵臓・胆のうなどを診療します。内視鏡検査による診断や早期癌の内視鏡的切除も行っています。

●外科

主な治療対象は虫垂炎や鼠径ヘルニア等に対する摘出術を行っています。

●整形外科

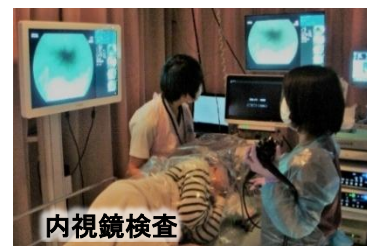
四肢、脊椎、骨格など運動器官、姿勢に関与する諸疾患を扱う診療科です。四肢関節症に対して、関節鏡を用いた低侵襲な手術、人工関節置換術や大腿骨頸部骨折、橈骨遠位端骨折などに対する骨接合術を行っています。早期に手術のリスクを評価することで、早期手術、早期離床を目指します。

●その他 診療科

耳鼻咽喉科、精神科、産婦人科、眼科、泌尿器科、皮膚科、神経内科などで疾患の診断および治療を行っています。



心臓カテーテル治療



内視鏡検査



整形外科手術

回復期医療

地域における切れ目のない医療提供と在宅復帰支援の実践

●地域包括ケア病棟

急性期の医療を経過したのち、在宅生活に向けた運動機能の回復や生活機能の回復を目的とした病棟です。

在宅復帰に向けてのリハビリテーションについては、より集中的な機能回復運動の個別リハビリテーション、日常生活力の向上を目的とした集団生活リハビリテーションなど、患者さんの状況に応じた支援を実施しています。また、在宅療養中の患者さんの在宅療養支援のための入院や、他院施設等からの在宅療養に向けた入院など、幅広い患者さんのケアを実施しています。



集団生活リハビリテーション(棒体操)

●医療介護総合支援センター

『入退院支援室』『地域医療室』『入院生活支援室』『在宅医療介護連携相談室』の4つの機能により地域医療連携を強化しています。

入退院支援室

- ・予約・緊急にかかわらず、入院に伴う準備等の説明や、患者さんやご家族からお話をお聞きし、退院後の生活を見据えて安心して入院生活が送れるよう支援しています。

地域医療室

- ・在宅医療への支援、入院調整や退院支援を中心にサポートし、院内外の調整を行います。他の医療機関や診療所の医師、ケアマネジャー、施設の方とも連携し、住み慣れた地域で安心して療養や生活が送れるよう支援しています。
- ・疾病予防や疾患の早期発見など、皆様の健康生活をサポートします。

《人間ドック、特定健診、けんぽ健診、企業健診、レディース健診、消化器ドック、脳ドック等》

入院生活支援室

- ・患者さんの入院生活のリズムを整え、各々のペースに合わせた安らぎの時間を提供することを目的に院内デイケア『まんま』を開催しています。



医療相談室



院内デイケア

医療介護総連携相談室（市より委託）

※加西市在宅医療・介護連携推進事業

- ・市民に対して支援を行っている医療・介護関係者の方々から相談を受け、多職種間の連携調整、必要に応じた情報提供等を行っています。

☆患者サポート相談窓口☆

（エスカレータ横：サービスセンター併設）

- ・皆様に安心して医療を受けていただくために、疾病に関する医学的な質問ならびに生活上の不安など、よろず相談等もお受けしています。



サービスセンター
患者サポート相談窓口

多職種が連携して チームによる総合的な医療を実践します。

当院では、複数のチームや様々な専門分野の医師が患者さんの治療をサポートする体制が構築されています。

チーム医療の活動



NSTの活動



褥瘡対策チームの活動



緩和ケアチームの活動



専門職が連携し
的確な医療を提供



認知症・せん妄対策チームの活動



ICT(感染制御チーム)

NST(栄養サポートチーム)

患者さんの栄養障害を早期に発見し、適切かつ質の高い栄養管理を行い、合併症の減少や全身状態の改善等、治癒の促進を図ります。

緩和ケアチーム

主にがんなどの痛み・吐き気・息苦しさなど、さまざまな身体的な症状を和らげたり、不安や悩みなどの精神的な症状を和らげたりする治療やケアを行います。

ICT(感染制御チーム)

患者さんに本来の病気以外の感染症にならないよう活動しています。不幸にして発症した場合は、原因精査と適切な感染症治療の指導、他の患者さんへの拡散の防止に努めます。

人工呼吸器を装着された患者さんに、肺炎の予防や早期の離脱を目的に活動を行っています。

褥瘡対策チーム

入院中の褥瘡発生予防や早期治療を行います。また、在宅で過ごされる患者さんが、継続して専門的な治療やケアができるための支援も行っています。

認知症・せん妄対策チーム

せん妄を発症した患者さん、あるいは起こすリスクの高い患者さんに対して、適切な予防・介入を行い、患者さんやそのご家族の精神的・身体的ストレスの軽減を図ります。

患者さん一人ひとりの思いを大切にし 主体的な看護を実践します。

● 患者さんの尊厳を大切にした看護の実践

患者さんやご家族のケアに対する思いを大切にし、患者さんの意思決定を尊重した看護に努めています。

● 腹臥位療法による自立支援

腹臥位療法は、寝たきりを予防し日常生活動作を広げ、自立への支援を図ることを目的に行います。当院では、1999年より腹臥位療法に取り組んでおり、精神・運動・自律神経・呼吸機能の改善に効果をあげています。



看護の専門性の発揮

緩和ケア
認定看護師



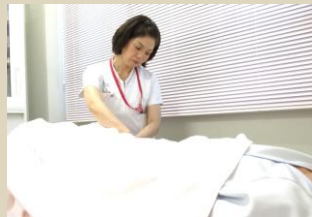
産後デイケア

糖尿病看護
認定看護師



フットケア外来

感染管理
特定認定看護師



リンパ浮腫外来

認知症看護
特定認定看護師



在宅支援指導

第二種感染症 指定医療機関としての役割

新型コロナウイルス感染症の感染拡大期においては、指定医療機関として北播磨医療圏のみならず、圏域外からも患者さんの受入れを行いました。今後も指定感染症に対する措置入院等に迅速かつ柔軟に対応してまいります。

また、当院は感染制御チームを設置しており、他医療機関との連携強化を図っています。



市立加西病院 訪問看護ステーション（併設）

安心した在宅療養が送れるよう看護師が訪問し、他の在宅療養サービス提供者と連携しながら療養生活のお手伝いをします。



体制

- 24時間緊急対応、機能強化型3、精神科訪問看護、定期巡回随時対応型看護サービス（連携型）
- 在宅ターミナルケア
- 理学療法士、言語聴覚士、作業療法士の訪問も対応

アクセス



■ お車でお越しの場合

- ・ 中国道縦貫自動車道 加西 IC から約 5 分 (3.5km)
- ・ 山陽自動車道 加古川北 IC から約 13 分 (9km)

■ 公共交通機関でお越しの場合

電車

- ・ J R 加古川駅 → 加古川線「粟生駅」 (約 24 分)
北条鉄道に乗り換え → 「北条町駅」下車 (約 23 分)
コミュニティバス (KASAI ねっぴ〜号) で約 5 分
または徒歩約 15 分

神姫バス

- ・ J R 姫路駅前から神姫バス (北条行き) →
「加西市役所前」下車 (約 1 時間) 徒歩約 5 分
または、「アステシア加西」下車
コミュニティバス (KASAI ねっぴ〜号) で約 5 分

※コミュニティバス (KASAI ねっぴ〜号) は平日のみの運行です。

Kasai City Hospital
市立加西病院

〒675-2393 兵庫県加西市北条町横尾 1-13
TEL. 0790-42-2200 (代) FAX. 0790-42-3460
<https://www.city.kasai.hyogo.jp/site/hospital/>

